

議会だより

発行・編集
東成瀬村議会
議会事務局
電話 47-2332番
印刷
（株）増田印刷所



会場に満ち満ちた収穫の喜び

第19回東成瀬村産業祭開催

今年も、天候に恵まれ、2年連続の大豊作となった。厳しさを増す農業状勢のなかにも大きな安らぎと来年への期待と意欲を与えてくれた。

59年度決算認定（一般会計69,227千円の黒字）

（決算の詳細は村広報に）

60年度一般会計予算の累計は15億612万8千円に

再選に
同意

監査委員に佐々木三男氏（田子内）
教育委員に高橋檜雄氏（天江）

9月定例村議会



本会議場から

定例村議会のあらまし

九月定例村議会は、九月二十日に召集され、九月二十七日までの八日間と決定したあと、後藤村長が行政報告を行った。

審議された議案は、六十年
度一般会計補正予算など十九
件で、九月三十日で任期満了
となる、村教育委員会委員と
村監査委員の選任に同意、今
村議会に決算特別委員会が設
置され、付託した五十九年度
一般会計決算と国保事業など、

六特別会計決算を委員長報告
どおり認定、又、六十年年度一般
会計補正予算案など七議案を
原案どおり可決したほか陳情
七件、請願一件を採択、国家
機密法制定反対の意見書案他
三意見書案を原案どおり可決
した。

一般質問では、後藤作議員
柳邦夫議員が、それぞれ村政
を質した。

審議可決された議案

村監査委員に佐々木三男
氏を選任

九月三十日で任期満了とな
る現委員の佐々木三男氏（六
十八才）田子内の再任に同
意

一般会計に二千六百四十
八万一千円追加

追加後の累計は十五億六百
十二万八千円となり、主な内
容は林道白滝線、大沢滝ノ下
線、大日向線の開設工事費五
百六万円など。

村教育委員会委員に高橋
檜雄氏を任命

九月三十日で任期満了とな
る現委員の高橋檜雄氏（四十
八才）天江の再任に同意

仁郷山国有林に字の区域
を新設

仁郷山国有林内の国道拡幅
と退避所設置に伴い国有地の
受渡しがなされたが、その土
地は地番のない土地であるた
め字の区域を新設した。

国民健康保険特別会計は
七百五十八万円追加

繰越金の追加と予備費の追
加が主なものです。

診療所の特別会計は百三
十九万円追加

医薬品代を追加したもの。

ロータリー除雪車を購入

現在のロータリー除雪車は

十一年前に購入したもので運
転不能となったため二千二百
五十二万円で新しく購入した。

秋田県市町村職員退職手
当組合規約の一部を変更

新たな事業の取扱いと、仙
北西部特別養護老人ホーム一
部事務組合が新たに加入する
ため規約の一部を変更した。

政府に意見書提出

九月定例村議会では、全会
一致で国会や政府に対し、次
の事項を強く要望し意見書を
提出した。

◎ 国家機密法制定反対の意見
書

◎ 市（区）町村児童館・母親
クラブの現行補助金の継続
に関する意見書

◎ 農業用水からの流水占用料
徴収反対に関する意見書
◎ 国保財政危機打開に関する
意見書

昭和六十年九月二十七日

東成瀬村議会

議長 伊藤 誠也

特産品作りのグループを育成強化 須川高原整備計画を策定

【村長行政報告】



9月20日(60.9.20) 須川高原整備計画策定
村長 藤村 後

稲作は二年続きの大豊作が予想されるが野菜等は雨不足で良作でなかった。トマトについては非常に好結果で、今後の対応に弾みがつくものと期待している。又、このトマトの有効活用を、生活改善グループなどが農業改良普及所の指導を受け、青トマトや規格外品の加工品試作を始めるなど、その実現に意欲的に取り組んでいる。同時に特産品対策事業の補助要請もあり、これらに今後対応したい。

村の特産品は、山菜加工等が重点品目になると思うが、生活改善グループのような、やる気充分なグループ育成やその体制強化に努めたい。

村内の工事関係も計画的に発注され、一部を除いて順調に進行している。

継続事業で進めていた「ウ

ムシノ橋」の県代行事業は工期より三ヶ月も早く、年内に完成の見込みで、今回竣工式経費を補正計上した。

県の予算の関係で、林道二路線が増額、増延長となった。更に来年度は県営林道一本の追加もすべく県とも話し合いの段階でありぜひ実現したい。

増田警察署東成瀬駐在所の建設については東北電力跡地の価格の関係から折り合いがつかず、県警本部会計課に土地購入を含め、他に建設要望を打診したが、県としては用地費の計画もなく、今までの借入地に建設することにした。

大柳沼の購入については当初予算に本年分として、約半分の金額を計上しており、現在この価格の上で交渉中であり、近日中に解決できるものと考えている。尚、大柳沼の

水位を下げるための排水工事等の測量は年内に予定されておるようです。

法務局増田出張所が、数年来縮少、又は廃止の方向で検討されていたが、本年十一月限りで廃止されることとなり新しい事務は湯沢法務局に引き継がれ、十二月から業務を行なうとのことであった。

榑台の高橋ヨシさんが十一月十五日で満百歳になられることから、去る十二日に内閣総理大臣から賞状と祝品、知事からは、賞状と金一封並びに祝品を県の星野福祉保健部長が代理として来村され、ヨシさんに直接お贈りしました。心からお祝い申しあげると共に村からの祝金は十一月十五日に贈る予定をしております。

今年に入って村内での火災が四件も発生し大変残念です。残る六十年を無事故に向って努力したい。

十月一日現在で国勢調査が行なわれ、その結果が大いに気になるところであり、より正確な調査を期待し対応する。

奥羽観光より譲与された栗駒山荘は村内有志五名の方と業務契約し、七月下旬から運営している。

栗駒国定公園の園地整備については、秋田・岩手両県庁・増田・一の関両営林署・一の関市・本村の六者の協議会を開催し、意見交換を終え、現在、県と秋田営林局の協議が行われている段階であり、これが終了次第事業の採択を計画的に進め、最終的に環境庁への申請と告示により事業認定がなされ、今後年次的に事業が進められるわけですが、これが、実現には相当の年月が要するものと考えられる。

地方行革については、懇談会を六月二十六日に設置し以

来四回にわたって熱心にご討議をいただき、その集約した内容を提言としてご提案をいただき、これを充分に参考に、村としての行政改革大綱を制定する計画で現在作業中である。

三月議会で議決されました非核平和村の決議に基づき、本村も右宣言をこの場をお借りして宣言いたしたいと思います。議会ともども核兵器の使用することなく、平和国家の建設と同時に平和な村であるよう努力してまいりたいと思っております。

療養中のところ、去る十一月十五日午前六時四十三分雄勝中央病院において死去されました。

佐々木議員は昭和五十八年四月東成瀬村議会議員に当選以来村議会教育民生常任委員・議会選出農業委員として活躍されました。ここに謹んで哀悼の意を表し、ご冥福をお祈り申し上げます。



敬 弔

東成瀬村議会議員佐々木昌康氏(五十九歳)が病氣

①村の振興計画と広域計画との 関連と具体策について

②中学校休校と水道について



質問する後藤作議員(60.9.26)

(後藤作議員の一般質問の概要)

須川周辺 開発計画について

問 過疎計画の中では項目だけで、事業の概算見積りも予定していない、しかも多額な投資が必要となる須川周辺の開発は、今後五ヶ年間の過疎計画執行に障害とならないか。

答弁(村長)
国の認可が先決

国定公園の園地整備計画を県・林野庁・環境庁と協議し国の認可がなければ今後の対応が何もしないことから、この計画を策定したもので、過疎計画の執行には障害にはならないと思う。

須川の駐車場等や分湯 について

問 広域計画によると、県が事業主体となつて、六十年度から六十四年度までに、皆瀬と当村の国定公園地内に、駐車場や休憩所、便所等を整備するとしている。更に県に対し六十一年度に須川高原内に温泉ホールディングを要望しているが村の整備計画や分湯との関係はどうなるのか。

答弁(村長)

広域的視野に立ち連携で

駐車場は県と村が、それぞれ出資しましたし、今後もこのような関連でやらなければと思つている。又、温泉ホールディングは六十一年度に計画したが、その後、分湯の方にも極力折衝しており、その点を加味しながら今後対応したい。

特養ホームや企業誘致 の条件整備と構想は

問 昨年十二月議会で村長は「特養老人ホームを、六十一年度を目指して努力したい」といつているが広域計画では、六十二〜六十三年度で二棟の整備を計画し、国、県に対する要望事業としている。国、県の施設のない我が村としては、施設や企業の誘致のための条件整備と、それぞれ違った条件の土地が必要と思うが、どういう構想を持つているか。

答弁(村長)

特養ホームは六十二年頃 広域としてとりあげる

六十一年度計画としたが、その後、広域での様々な話し

で、はたして国の措置費が全部もらえるような人員配置ができるかどうか非常に心配いいただき、六十二年頃に広域として、とりあげていただく事になった。

敷地については自分なりに最良適地の目安をつけている。

企業誘致の条件整備は社会 情勢をみながら考慮

企業誘致に二〜三町歩の団地形成をしてから、そこに誘致するのが行政の責任者としての仕事だとは思つが、秋田新産都市指定工業団地、又はテクノポリス等、国の指定団地であっても容易に企業がこない現状であり、今後、社会の情勢をかみあわせながら、もう一步考えてみたい。

六十四年度迄の振興計 画で人口流出の歯止は できるか

問 村の振興五ヶ年計画が終る六十四年度迄に、人口流出が緩和されるように述べているが、新広域計画書と村の振興計画書との対比のなかで、そこら辺の兼合いの点や見通しについて伺いたい。

答弁(村長)

嫁不足改善と産業振興で努 力したい。

過疎の原因の一番として、嫁不足が深刻であり、先般農業委員会にも後継者育成対策事業として嫁対策をお願いしており、一人でも多く奥さんができることで相当過疎の歯止にもなると思つている。併せて産業の振興もはからなければと思つている。

断水による中学校休校 の経緯について

問 中学校が九月二日午後から三日迄、水道の断水により休校したということだが、この断水が復旧する迄かなりの時間がかかっている。そこら辺の事情はどうなのか。

答弁(民生課長)

資材の調達に時間を要した

断水の原因調査と破損箇所修理資材が秋田市からの調達のため、復旧に時間を要したためであります。



① 須川地区大規模開発の具体的構
想と村民の合意、経済効果、分
湯の確定見通しについて
② 東小グランド整備工事で砂分の
多いのは設計か施工上の状態に
よるものか。(柳邦夫議員の一般質問の概要)



質問する柳邦夫議員 (60.9.26)

須川高原の開発と

その効果等について

問 去る九月二日の全員協議
会で村が発表したその概要計
画は、総事業費約十三億円、
十年計画で来年度着工とのこ
とであったが、先程の村長の
話では、まだ決定した訳でな
いということですので、大き
っぱな事業費の財源内訳を伺
いたい。

又知事訪問の際、知事は答
弁の中で「須川までの国道整
備に今後十年以上要し、成瀬
ダムの早期着工も今のところ
見通しはない」ということか
ら、須川の開発以前に、住民
生活と直接関係のある集落地
域を整備するのが先決と思う。
このような事業計画が、村
の産業振興、所得の向上、過
疎の脱却、若者の定住促進な
どと、どのように結びつくの
か、又分湯の確定見通しはあ
るのか。須川の気象条件は誠
に厳しく過去の気象データ
を見て、良い天気が続く日
は何日もない所に、保安林ま
で伐採してのレジャー施設に
どれだけの利用者を見込める
のか、計画にあたってプロジ
ェクトとコンサルの分担はそ

れぞれ、どの部分を担当した
のか。

又、起債の繰上げ償還をし
なければならぬ村として考
えたい時、他の事業の圧迫にな
らないか心配するところであ
り村の村民の幸福に、今、何が
一番必要なか、議会も執行
者も、真剣な論議を尽すと共
に、この計画については、も
っと幅広い村民の合意が必要
と思うが。

答弁(村長)

園地整備計画は関係諸官庁
と協議のための資料策定
須川高原の園地整備計画は
国定公園内の園地整備を認可
していただくもので、すぐ事
業を行なうというものではな
く、整備計画の大きっぱな内
容を、事前に周知していただ
くために策定し発表したもの
です。したがって認定されれ
ば、その後の実施段階に入っ
て、あらためてご審議いただ
くと共に、お話し申しあげて
行きたいと思う。これと併せ
て地域住民の生活に密着した
事業については、村にお金が
なくて、県代行でできるもの
は極力おねがいして、一本で
も多くやるよう努力したいの

で、皆さんの特段のご協力を
おねがいしたい。

分湯は第三セクター的要素
の会社の設立後に

分湯は第三セクター的要素
で株式をつくり、そのあかつ
きに分湯しようということ
関係者との協議はできている
ただ会社の定款によって云々
ということはやっておらない。

答弁(教育長)

この計画策定にあたっては
県の自然保護課の紹介で秋田
市の「環境デザイン設計」に
現地踏査と施設のはりつけ、
図面化までを委託しました。

東小グランド整備について

問 竣工したグランドの状態
は山砂をただ敷きならし、転
圧したとは思いますが、砂場のよ
うで、実際走ってみてもつま
先を取られ、スリッパして走
られず、競技うんぬんなど不
可能な状態であった。せめて
二百メートル一周のトラック
コースぐらいは、赤土と砂を
何対何で混合し、そして転圧
するのが常識ではないか、こ
の工事の設計と監督管理はど
うなっているか、又、業者の
施工に問題はなかったか。

天候等悪い条件が重なり
走りにくい状態となった
いわゆる競技ができるよう
なグランド整備ということ
設計施工されたと思う。これ
は自然に、砂と土が混って散
布した塩化カリウムを用いて
非常に走り易い良いグランド
に仕上げる予定であったよう
だが天候等悪い条件が重なり
砂が多くて走りにくい状態と
なった。その後、設計者から
施工者に指示し、上の方を少
し砂とまぜて軽い転圧をした
ところ状態が良くなり競技や
運動ができるようになった。

六十二年度の東小校
庭整備計画の内容は

問 広域市町村計画の中で、
昭和六十二年に東小校庭整
備として二千万円を計上して
いるが、今後はどのような整
備をするのか。
答弁(教育長)
グランドの排水工事や緑化
工事等を
この計画は、グランドの排
水工事及び緑化工事、遊具側
及びフィールドの芝生はりとい
う構想です。

59年度決算特別委員会 審査概要

(委員長報告から)

去る九月二十日の本会議で、決算特別委員会が設置され、選任された委員六名により、昭和五十九年度決算特別委員会を休会中の九月二十四、二十五日の両日に開催いたしました。付託を受けた議案第四十一号、昭和五十九年度東成瀬村一般会計歳入歳出決算認定から、議案第四十七号、昭和五十九年度東成瀬村老人保健特別会計歳入歳出決算認定までの七議案を、委員全員及び議長の出席を得、当局より収入役職務代理者・教育長、各課長の出席を求めて慎重に審査をいたしました結果、起立多数により、全議案認定することに決定いたしましたのでここに報告いたします。



審査報告する高橋委員長(60.9.27)

決算特別委員会委員

- 委員長 高橋 東 美
- 副委員長 柳 邦 夫
- 委員 後 藤 作
- 委員 佐々木 雄治郎
- 委員 佐 藤 長治郎
- 委員 高橋 清

公民館等公的施設の使用料 使用者等によって徴収する施設と、徴収しない施設とがある。またその維持管理においても公費で賄うものと、その施設の設置されている地域で賄うものとのあるが各地域で同様の施設が整備されていない現在、こうした使用料、維持管理は全地域公平にすべきが望ましい。

敬老祝金について

五十七年度まで県が支給していた祝金が支給されなくなっている。こうしたことは対象者に非常に不愉快な思いをさせ、敬老会等で混乱が生じたので、事前に周知の徹底をはかるべきである。

村内一斉駆除消毒について

二、三年前まで村が配布した駆除消毒薬が、財政事情からこの薬剤を村が斡旋し、各個人が購入してそれぞれ駆除消毒しているが、こうしたことは全村一斉駆除により効果が高まるものであることから、行政の適切な指導と無線等を活用し徹底したPRを望む。

などから早急に検討する必要がある。

広域消防職員の採用について 消防職員の絶対数の不足と高齢化にともない、今後広域消防職員の採用が望まれるのではないかと。

簡水管理協力委託料について 各水道組合に還元されるものであるが、その地域に滞納使用料がある場合、その額が差引きされて還元される。これは専門の水道担当係が、責任をもって回収するべきものであつて、部落への委託料から差引きするべきではないと思われる。

通学バスと青少年山の家は一考を要する

通学バスに対する支出は、当初から契約どおりに出すことであるし、増発バスに支出するのは一考を要する。

青少年山の家(旧松山台分校)は施設の老朽化にともない、非常に混雑しており、非行の場、あるいは危険等が懸念されるため、管理には万全を喫するよう望む。

以上加えて報告いたします。

請願・陳情 審査結果

九月定例村議会で審議された請願・陳情は、次のとおりである。

採択されたもの

- ◎ 国家機密法制定反対の意見書採択についての陳情
- ◎ 秋田難病団体連絡協議会助成金に関する陳情
- ◎ 市(区)町村児童館・母親クラブの現行補助金の継続に関する陳情
- ◎ 農業用水からの流水占用料徴収反対に関する意見書採択についての陳情(同趣旨三件)
- ◎ 良質米奨励金の現行確保に関する要請。
- ◎ 国保財政の危機打開に関する意見書決議について

(以上八件)

村政は
あなたのために
村議会を傍聴
しましょう